

痔の治療で生活の質(QOL)の向上を

「痔に代表される肛門の病気のことは、人には言いにくいもの。患者さんのお気持ちを察して、病気や治療に対する不安を和らげることが、大切なですね」

同院では、肛門疾患の約9割が手術以外の治療法で改善している。しかし、残りの約1割は、重度の内痔核や痔ろうで手術が必要だ。肛門疾患の年間手術件数は600例以上(2015年1~12月)で県内トップクラス。内痔核の手術では、切除術や痔核に薬物を直接注入して治療する「注射療法」などで、実績を

川崎俊一院長は、国内有数の肛門疾患治療の実績を持つ医療機関などで長年、臨床経験を重ねてきた医師である。ポリシーは「患者さんにやさしく接すること」だ。

「痔に代表される肛門の病気のことは、人には言いにくいもの。患者さんのお気持ちを察して、病気や治療に対する不安を和らげることが、大切なですね」

川崎胃腸科肛門科病院は、茨城県北部の日立市にある消化器系を中心とした病院だ。開院は1963年で、名前の通り、肛門疾患の治療に力を入れてきた。今では茨城県のみならず、全国から患者が集まるといえる。

長年の豊富な臨床経験に基づいた患者さんにやさしい治療

茨城県トップクラスの手術実績でQOL(生活の質)向上に貢献

医療法人 一誠会 川崎胃腸科肛門科病院

理事長・院長 川崎 俊一

日本大腸肛門病学会認定 大腸肛門科専門医
かわさき・しゅんいち ●1995年東京医科大学卒。東京医科大学茨城医療センター消化器外科などを経て、2014年より現職。

当院の治療の詳細は、下記ページも併せてご覧下さい

- 大腸CT ▶ 93 ページ
- 鼠径ヘルニア ▶ 132 ページ
- 大腸内視鏡 ▶ 98 ページ



みと肛門クリニック
院長 須田 和義
日本大腸肛門病学会認定
大腸肛門科専門医

15年9月には、水戸市周辺から来院する患者の利便性に応える形で、水戸市の茨城県庁そばに、肛門科に特化したクリニックである

水戸市に肛門科に特化したクリニックを新規開院

「例えば、忙しくて入院が難しい方や、抗血栓薬の継続使用が必要な方には、術後の疼痛や出血リスクが少ない注射療法を選びます。入院での治療が可能であれば、切除術と注射療法の併用による痔核根治療を選択しています」

築いてきた。注射療法は日帰りが可能、術後疼痛が少ないといったメリットがある。その一方で、切除術に比べると再発率が高いといった弱点もあるため、様々な選択肢の中から、患者の状態と希望に合わせて最適なプランを提示するのも同院の特長だ。

みと肛門クリニックもオープン。同クリニックの院長を任されている須田和義医師は、肛門科診療19年の豊富な実績があり、診察のほか、外来でも施行可能な切除術や注射療法も行っている。

本院への患者の送迎はもちろん、入院が必要な患者を本院に紹介したり、本院で手術した患者の通院を引き受けたりといった包括的な診療体制を構築。本院の川崎院長も週に一度、クリニックにて診療を行っている。こうした本院との密な連携が水戸市周辺の患者からも好評を博している。

取材/野澤正毅

医療法人 一誠会 川崎胃腸科肛門科病院



診療科目: 内科、外科、消化器内科、消化器外科、肛門外科、肛門内科、泌尿器科
受付時間: 月~金 8:30~11:00 / 14:00~17:30
土 8:30~11:00 / 17:00~17:30
休診日: 日・祝
〒316-0002 茨城県日立市桜川町3-3-19
TEL.0294-36-1800 FAX.0294-34-1150
http://www.kawahp.net/

みと肛門クリニック



診療科目: 肛門内科、肛門外科
受付時間: 月~土 9:00~12:00 / 14:00~19:00
休診日: 水・日・祝
〒310-0852 茨城県水戸市笠原町978番27
IPIビル(アイビックビル) 2F
TEL.029-291-3411 FAX.029-291-3412
http://www.mitokomon.net/

鼠径ヘルニア

茨城



医療法人一誠会

川崎胃腸科肛門科病院

【診療科目】内科、外科、消化器内科、消化器外科、肛門外科、肛門内科、泌尿器科 【休診日】日・祝
【受付時間】月～金 8:30～11:00 / 14:00～17:30 土 8:30～11:00 / 17:00～17:30
〒316-0002 茨城県日立市桜川町3-3-19 TEL.0294-36-1800 FAX.0294-34-1150
<http://www.kawahp.net/>

みと肛門クリニック

【診療科目】肛門内科、肛門外科 【休診日】水・日・祝
【受付時間】月～土 9:00～12:00 / 14:00～19:00
〒310-0852 茨城県水戸市笠原町978番27
IPIビル(アイピックビル)2F
TEL.029-291-3411 FAX.029-291-3412
<http://www.mitokomon.net/>

患者様の病態にあった、低侵襲な手術方法を選択致します



鼠径ヘルニアは手術しないと治らない疾患です。手術法として、現在はポリプロピレン製のメッシュを弱くなった組織の補強材として使用する手術が高齢者では主体となっております。メッシュはいろいろな形態のものがあります。どのメッシュを用いても再発率としては大きく変わりはありませんが、当院では内側から補強するタイプ(例えばポリソフトメッシュ)を第一選択としています。また、前方からヘルニアの部分に栓をするように補強するタイプ(例えばメッシュプラグ)もあります。これらは主に腰椎麻酔で下半身を麻酔して、ヘルニアの近くの皮膚から切開

を入れて行う手術ですが、全身麻酔で腹腔鏡を用いメッシュを入れる方法もあります。腹腔鏡手術では小さな傷口で手術を行います。この方法は費用がかかりますが両側脱出している方には一度で治療が済むもので良い適応だと思います。若年者(20～40歳)では周囲組織が強い方もおり、メッシュを使わずヘルニア門を縫い縮める方法もあります。いずれにしても当院では患者様の病態にあった手術の方法を選択し、手術を行うことにしております。鼠径ヘルニアに関してお悩みがある方はお気軽にご相談ください。



理事長・院長 川崎 俊一

担当医師 後藤 悦久
日本外科学会認定 外科専門医

大腸CT検査

茨城



医療法人一誠会

川崎胃腸科肛門科病院

【診療科目】内科、外科、消化器内科、消化器外科、肛門外科、肛門内科、泌尿器科 【休診日】日・祝
【受付時間】月～金 8:30～11:00 / 14:00～17:30 土 8:30～11:00 / 17:00～17:30
〒316-0002 茨城県日立市桜川町 3-3-19 TEL.0294-36-1800 FAX.0294-34-1150
<http://www.kawahp.net/>

みと肛門クリニック

【診療科目】肛門内科、肛門外科 【休診日】水・日・祝
【受付時間】月～土 9:00～12:00 / 14:00～19:00
〒310-0852 茨城県水戸市笠原町 978番 27
IPIビル(アイビックビル) 2F
TEL.029-291-3411 FAX.029-291-3412
<http://www.mitokomon.net/>

低侵襲で患者様の負担の少ない大腸CT検査



最新の解析ソフトによる
大腸の三次元画像

茨城県北部の日立市に立地する当院は、50年以上の歴史を持つ消化器肛門骨盤疾患に特化した病院です。当院では内視鏡が苦手な方のために、大腸CT検査を導入しています。大腸CTは、病気の有無を正確に診断するためのガスの入れ方や撮影法、さらに画像を作成して確認するためのコンピュータシステム及びその解析方法に高度な経験と技術が要求されます。当院では、2012年から大腸CTを施行しており、経験・実績ともに豊富です。学会研究会及び院内検討会なども

行っており、検査・診断技術の向上に日々努めております。また、重要なコンピュータワークステーションシステムもネットワーク対応とし、診察室、内視鏡室、手術室など複数の場所で、結果の検討が即時に可能となり、必要であれば大腸CT検査同日に内視鏡による治療まで行える体制を構築することで、患者さんの時間的負担、苦痛の軽減に努めております。さらに肛門から何も挿入しない、カプセル型の内視鏡を飲むだけのカプセル内視鏡検査も2013年より導入しており、当院の大腸検査は多様な選択肢の中から選択することが可能です。

行っており、検査・診断技術の向上に日々努めております。また、重要なコンピュータワークステーションシステムもネットワーク対応とし、診察室、内視鏡室、手術室など複数の場所で、結果の検討が即時に可能となり、必要であれば大腸CT検査同日に内視鏡による治療まで行える体制を構築することで、患者さんの時間的負担、苦痛の軽減に努めております。さらに肛門から何も挿入しない、カプセル型の内視鏡を飲むだけのカプセル内視鏡検査も2013年より導入しており、当院の大腸検査は多様な選択肢の中から選択することが可能です。



理事長・院長 川崎 俊一
日本大腸肛門病学会認定
大腸肛門病専門医

大腸内視鏡



医療法人一誠会

川崎胃腸科肛門科病院

茨城

より患者様の負担が少なく、高精度な検査を目指しています

茨城県北部の日立市に立地する当院は、50年以上の歴史を持つ消化器肛門骨盤疾患に特化した病院です。人員設備ともに充実しており、消化器内視鏡のエキスパートが診療にあたります。現在当院で主に使用している内視鏡システムはレーザー光源を使用したもので、従来のもより明るく、血管の構造変化を確認しやすいため微細な病変の発見、早期がんの発見に貢献します。また大腸の屈曲が強く挿入が困難な場合は、小腸用の先端に風船がついた特殊な内視鏡を使用した検査が可能です。内視鏡が苦手な方は鎮静剤を使用しての内視鏡検査や、肛門から挿入しないカプセル型の大腸内視鏡、大腸CTでの検査もいち早く導入しております。尚、分院のみと肛門クリニックでも大腸内視鏡検査を行っております。

〒316-0002 茨城県日立市桜川町3-3-19
TEL.0294-36-1800 FAX.0294-34-1150
<http://www.kawahp.net/>

分院

みと肛門クリニック

〒310-0852 茨城県水戸市笠原町978番27
IPICビル(アイビックビル)2F
TEL.029-291-3411 FAX.029-291-3412
<http://www.mitokomon.net/>



理事長・院長 川崎 俊一
日本大腸肛門病学会認定
大腸肛門病専門医